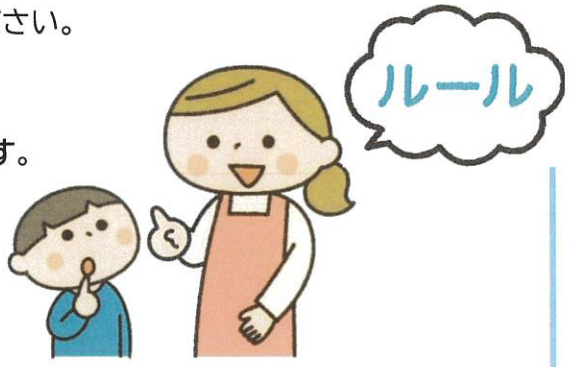
こども+ 柳川教室 2026.4

外遊び・室内遊びの基本ルール

～楽しく遊ぶために、守りたいこと～

外遊びや室内遊びの中には、楽しい反面、思わぬけがや事故につながるリスクもあります。
ご家庭でも、お子さんと一緒にルールを確認しながら声をかけていただくことで、日々の遊びの中に「安全に過ごす力」を育んでいくことができます。ぜひお子さんと一緒にご確認ください。

声かけで守れる、こどもの安全



ルールを守ることは、楽しく安全に遊びや生活を送るための第一歩です。

「なぜそのルールがあるのか」
「どうして危ないのか」
といったことを、お子さんと一緒に考える時間を大切にしましょう。
理由を添えて伝えることで、お子さんも納得しやすくなります。
また、遊びの中でトラブルやヒヤッとする場面があったときには、
「どうしたらよかったかな？」と一緒に振り返ることで、危険を自分で回避する力が育まれていきます。

外遊び

公園や園庭にある遊具は、安全に配慮して設計されていますが、
使い方を誤ると大きなけがにつながることがあります。
保護者の方からも、正しい使い方や気をつけるポイントを、
お子さんにしっかり伝えてあげてください。

- ☑ 対象年齢や使い方の表示を大人が確認し、無理のない範囲で遊びましょう。
- ☑ 順番を守る・押さない・譲り合うといったマナーも大切です。
- ☑ 気温が高い日は、遊具が熱くなっていないか、大人が事前にチェックしましょう。

室内遊び

ご家庭や教室など、身近な空間でも思わぬ事故が起こることがあります。
特に狭い室内では、少しの不注意がけがにつながることがありますので、
保護者の方からも注意すべき点をお子さんに伝えてあげてください。

- ☑ 室内では走り回らず、周囲に注意して遊びましょう。
- ☑ 机や棚の角にぶつからないように気を配りましょう。
- ☑ 椅子や机に登ったり、飛び降りたりしないようにしましょう。

教室での取り組み

・教室のマットの色分けをし活動内容によってスペースを分けている事を伝えています。運動用具の使い方や注意点などもつたえています。

・公園では遊具の使い方や危険予測など伝えてから遊ぶようにしています。

出典

国土交通省『都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂第３版）
https://www.mlit.go.jp/toshi/park/content/001751662.pdf
文部科学省『体を動かす遊び中の事故事例と対策』『安全教育に関する資料』
https://anzenkyouiku.mext.go.jp/mextshiryou/data/daijinkanbou/jikoboushihoukoku-zentai.pdf